・・・カテゴリー

①時間管理	時間が守られていない	⑬時間が少ない・回数が必要	スケジュールについていけない（進捗状況）	まとめる時間がない（7／20報告までに）	⑭議論浅く決めてしまう	司会をやっていると、落としどころを急いでしまいがち	②苦情的発言	苦情受付窓口となっている分科会がないか心配
	＝			⇔				
宿題になる（スケジュール管理が難しい）		回数を増やさないと計画どおりに進まない	分科会の回数が少ない	時間が短いか	時間がないので、議論を煮詰めることができなくても決定していく		要望・苦情としか思えない発言が多い	
③会議の技法がまずい	誰も話しを前進させる努力をしない	司会を当日決めるので、場当たり的	⑫会議のムードが悪い	飲み物がない	メリハリがない	飲み物を用意すべきだろうか（間が取れない）	⑮人数が多い	
ファシリテートできない 技術的に現在無理	会議慣れ		休憩がない	雰囲気が重苦しすぎ	会自体がとにかく重苦しい		議論するには人数が多すぎるのでは	
④脱線・手戻り	高齢者の方が話しの内容を理解できていないことが多く、話しが戻り、違う方向へ行く	進行が遅い 横に逸れる	⑤目標・目的が逸れる	「環境」というテーマから離れていきそう	⑩各論に走る	プログラム内容を理解せず、議論に走りすぎ（例：ワークシート②の作成）	⑪個人の想いが強い	空気へのこだわりが強い（これはまちに限定したものではないと思われる）
	＝			＝			＝	
その場で質問に答えてよいものなのか迷っている	脱線した話しにいろいろと想いをかぶせてくる	手戻りが多い	会議の目的が共有されていない	最初に本日の目標と時間テーブルを	各論に深入りしすぎ		課題の絞込み（個々の想い）	個々の想い入れが強い（よい面・悪い面）
⑰欠席すると縁遠くなる	欠席した場合の情報の共有	⑲忙しい（職員）	⑱市民の出席率	⑨知識量の違い	⑥行政としての決まりごと（？）の説明	行政が策定する個別計画に市民ネットが介入する限度がわからない	⑧市民主体の中での職員の関わり方	⑳資料の集め方
	←							
出席できた人とできなかった人との間で共通の認識に差が出る？	欠席すると進捗状況がわからなくなる	本業もあり副業もあるので、体はひとつしかないので・・・大変	市民側の出席が多くない中で、分科会を進めることの不安	メンバーの知識量が違うので共有しにくい	既存の制約、規制をどう示したらよいか		職員として微妙な駆け引き	資料が集めにくい
⑯話し方がまずい	「私メッセージ」が実践されていない	話術（人間関係）	⑦防虫	エコドームの防虫対策	その他	今のままではちょっと・・・まとまらん		